



2027年3月期 第1四半期 決算説明資料

2026年8月6日

石油資源開発株式会社
(証券コード：1662)

目次

I. 業績ハイライト

II. 2027年3月期 第1四半期決算の概要

III. 2027年3月期 業績予想の概要

※本資料は2026年8月7日開催予定の機関投資家およびアナリスト向け決算説明会資料を兼ねております。

I. 業績ハイライト

II. 2027年3月期 第1四半期決算の概要

III. 2027年3月期 業績予想の概要

業績ハイライト

27年3月期 第1四半期決算（前年同期比）

単位：億円	26/3月期 1Q (a)	27/3月期 1Q (a)	比較増減
営業利益	166	62	△104
経常利益	208	57	△150
親会社株主に帰属する 四半期純利益	157	32	△124

- **営業利益**：原油販売量の減少（－）
探鉱費の増加、LNG代替調達によるコストの増加（－）
- **経常利益**：持分法投資利益の減少（－）
前期末LNGデリバティブ評価益の洗替による評価損への転換（－）

株主還元

- 1株当たりの配当金は、期初予想の年間45.00円（中間22.50円、期末22.50円）を据え置き
 - ✓ 連結配当性向30%を目安に各期の業績に応じた配当を行う基本方針に基づき、必要に応じ、2027年3月期第2四半期における通期の業績予想等を踏まえて見直し
 - ✓ 年間配当金の下限は1株当たり40.00円

主な事業進捗

E&P分野

- ノルウェー E&Pライセンスの取得決定（4月）
- 北海道 日高地域沖沖合の掘削調査終了（6月）
- アメリカ タイトオイル・ガス資産（Fundare）の取得決定（8月）

27年3月期 業績予想修正（5/13公表予想比）

単位：億円	5/13公表 予想 (f)	8/6公表 予想 (f)	比較増減
営業利益	410	460	+50
経常利益	450	460	+10
親会社株主に帰属する 当期純利益	600	650	+50
参考：連結配当性向30%の 基準とする当期純利益の額	380 ^{*1}	380 ^{*2}	－

- **営業利益**：原油販売価格の上昇、原油販売量増加（＋）
- **経常利益**：前期末LNGデリバティブ評価益の洗替による評価損（－）
- **当期純利益**：投資有価証券売却益（＋）

*1 当期純利益より事業譲渡益〔税後220億円〕を除いた額

*2 当期純利益より事業譲渡益および投資有価証券売却益〔税後270億円〕を除いた額

I/U分野

- 山形県 東根大森工業団地内における天然ガスへの燃料転換開始（7月）

CN分野

- 苫小牧エリアでのCCS事業における新会社設立（7月）

I. 業績ハイライト

II. 2027年3月期 第1四半期決算の概要

III. 2027年3月期 業績予想の概要

決算概要【前年同期比】

単位：百万円	26/3月期 1Q (a)	27/3月期 1Q (a)	増減	
売上高	82,844	65,114	△17,729	△21%
売上総利益	25,321	19,603	△5,717	△23%
営業利益	16,699	6,202	△10,497	△63%
経常利益	20,810	5,773	△15,037	△72%
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,714	3,240	△12,474	△79%

原油価格・為替

		26/3月期 1Q (a)	27/3月期 1Q (a)	増減
WTI	USD/bbl	71.46	71.98	+0.52
原油CIF(JCC)	USD/bbl	77.85	94.86	+17.01
為替	円/USD	147.22	158.01	+10.79

E&P事業 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量 単位	26/3月期 1Q (a)		27/3月期 1Q (a)		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
E&P事業	—	—	27,309	—	24,126	— —	△ 3,183 △12%

(内訳)

原油	千bbl	2,393	25,410	2,179	23,455	△ 214 △9%	△ 1,955 △8%
—国産原油（含買入）		343	3,906	323	5,666	△ 20 △6%	① +1,760 +45%
—海外原油* ¹		2,049	21,504	1,856	17,788	② △ 193 △9%	△ 3,715 △17%
天然ガス・海外販売* ²	百万cf	1,695	1,898	2,501	670	③ +806 +48%	△ 1,228 △65%

主な増減要因

- ① 販売価格の上昇
- ② 英領北海 シーガルプロジェクトの譲渡などによる販売量の減少
- ③ アメリカ タイトオイル・ガス開発（Verdad）の販売量の増加
英領北海 シーガルプロジェクトの譲渡による販売量の剥落

*1 26/3月期は、海外連結子会社 株式会社ジャパックスグラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX Norge ASの数値
27/3月期は、海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.およびJAPEX Norge ASの数値

*2 海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX Norge ASの数値

インフラ・ユーティリティ事業 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量 単位	26/3月期 1Q (a)		27/3月期 1Q (a)		増減		
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高	
インフラ・ユーティリティ事業	—	—	39,765	—	34,799	—	—	△ 4,965 △12%

(内訳)

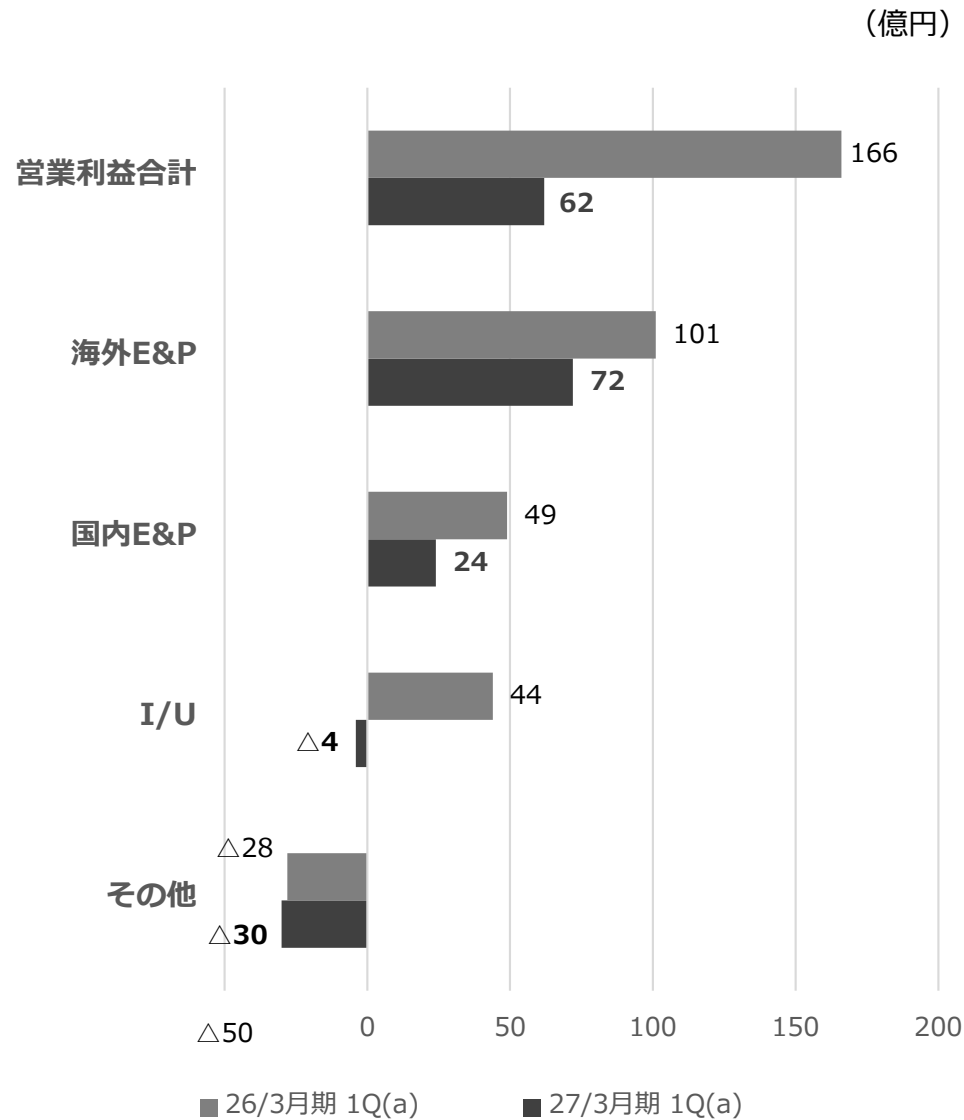
天然ガス・国内販売	百万cf	7,104	17,079	6,658	14,964	① △ 445 △6%	△ 2,115 △12%
—国産天然ガス		3,243	—	3,189	—	△ 53 △2%	— —
液化天然ガス	千トン	35	4,155	38	4,912	+2 +7%	+756 +18%
電力	百万kWh	784	11,918	473	8,512	② △ 311 △40%	△ 3,406 △29%
その他*	—	—	6,611	—	6,411	— —	△ 200 △3%

主な増減要因

- ① 販売量の減少および販売価格の下落
② 販売量の減少

* バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

営業利益概要【前年同期比】



E&P事業

(海外) △29億円 (101億円 → 72億円)

- ・ 英領北海 シーガルプロジェクトの譲渡 (－)
- ・ ノルウェー領海上鉦区の販売量増加 (+)

(国内) △25億円 (49億円 → 24億円)

- ・ 原油販売価格上昇 (+)
- ・ 探鉦費の増加 (－)

インフラ・ユーティリティ(I/U)事業

△49億円 (44億円 → △4億円)

- ・ LNGの代替調達によるコスト増加 (－)

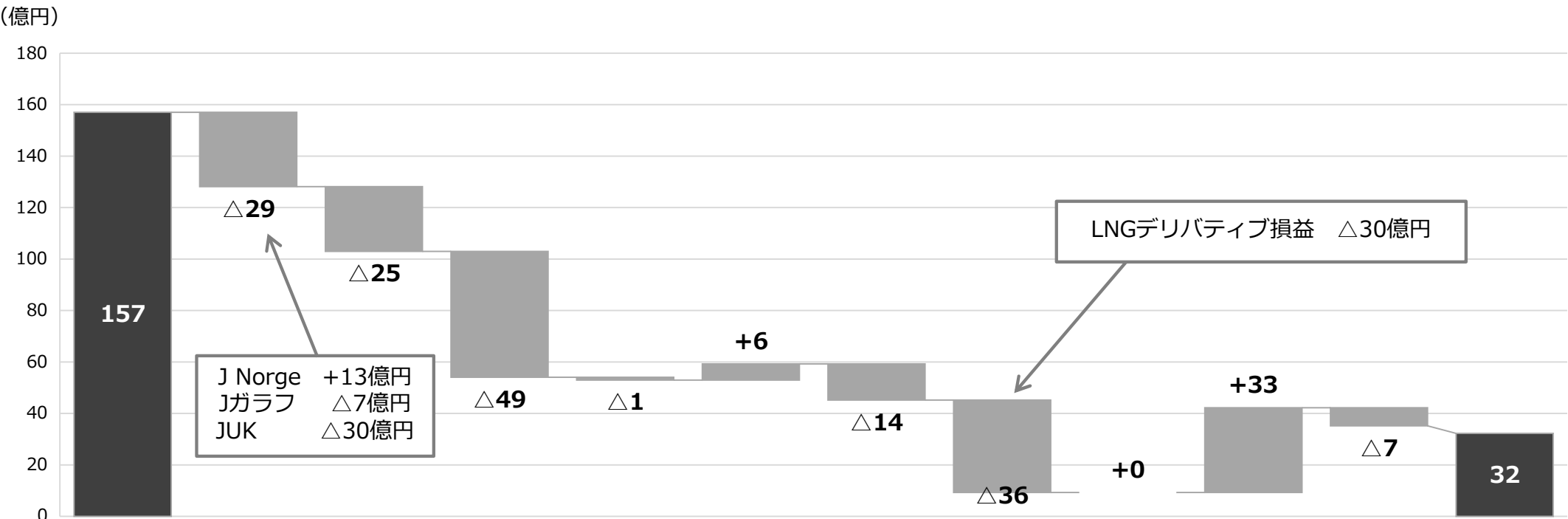
その他*

△1億円 (△28億円 → △30億円)

*上記分野部門に属さない営業利益 (CN分野、請負、石油製品・商品等) から
本社管理費を控除した金額

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

純利益増減分析【前年同期比】



純利益	営業利益* △104億円				営業外損益 △45億円						純利益
26/3月期 1Q(a)	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替 差損益	持分法 投資損益	その他	特別損益	法人税等	非支配 株主利益	27/3月期 1Q(a)
26/3月期 1Q(a)	101	49	44	△ 28	3	17	20	△ 0	50	0	
27/3月期 1Q(a)	72	24	△ 4	△ 30	9	3	△ 16	0	17	8	

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

I. 業績ハイライト

II. 2027年3月期 第1四半期決算の概要

III. 2027年3月期 業績予想の概要

業績予想修正【5.13公表予想比】

単位：百万円	前回予想(f) 5.13公表	今回予想(f) 8.6公表	増減	
売上高	303,000	314,000	+11,000	+4%
売上総利益	87,000	94,000	+7,000	+8%
営業利益	41,000	46,000	+5,000	+12%
経常利益	45,000	46,000	+1,000	+2%
親会社株主に帰属する当期純利益	60,000	65,000	+5,000	+8%

原油価格・為替

		前回予想(f) 5.13公表	今回予想(f) 8.6公表	増減
WTI	USD/bbl	73.00	74.10	+1.10
原油CIF(JCC)	USD/bbl	74.91	77.20	+2.29
為替	円/USD	152.90	153.70	+0.80

E&P事業 販売予想修正【5.13公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量 単位	前回予想(f) 5.13公表		今回予想(f) 8.6公表		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
E&P事業	－	－	112,736	－	120,374	－	＋7,637 ＋7%

(内訳)

原油	千bbl	11,754	106,492	12,148	113,442	＋394 ＋3%	＋6,950 ＋7%
－国産原油（含買入）		1,312	15,195	1,320	16,651	＋7 ＋1%	① ＋1,455 ＋10%
－海外原油 ^{*1}		10,441	91,296	10,827	96,791	② ＋386 ＋4%	＋5,494 ＋6%
天然ガス・海外販売 ^{*2}	百万cf	16,913	6,243	20,137	6,931	＋3,223 ＋19%	＋687 ＋11%

主な増減要因
① 販売価格の上昇
② アメリカ タイトオイル・ガス開発（Fundare）およびノルウェー領海上鉦区の販売量の増加

*1 海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp. およびJAPEX Norge ASの数値
*2 海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp. およびJAPEX Norge ASの数値

インフラ・ユーティリティ事業 販売予想修正【5.13公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量 単位	前回予想(f) 5.13公表		今回予想(f) 8.6公表		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
インフラ・ユーティリティ事業	－	－	166,883	－	170,161	－	－ +3,277 +2%

(内訳)

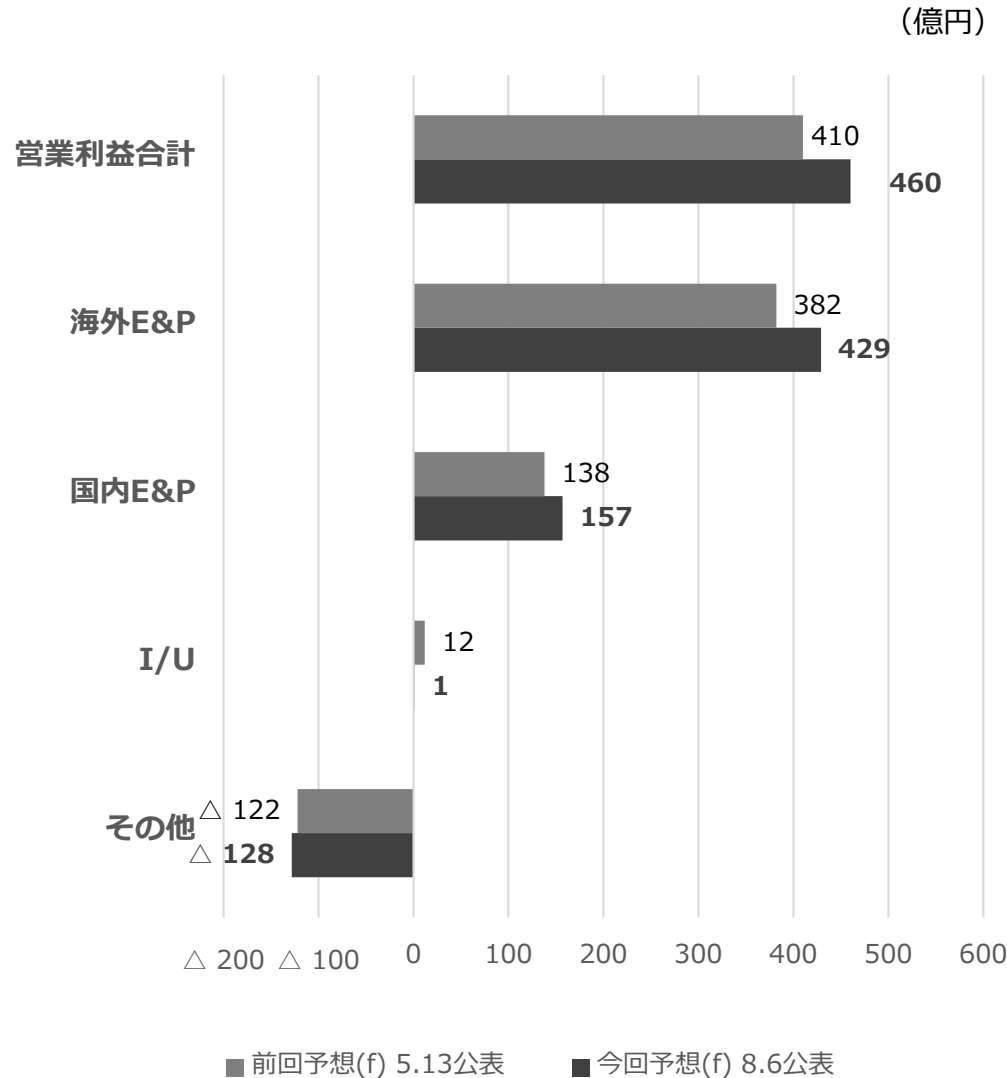
天然ガス・国内販売	百万cf	31,637	73,767	31,316	74,172	△ 321 △1%	+405 +1%
－国産天然ガス		13,273	－	13,464	－	+191 +1%	－
液化天然ガス	千トン	249	25,181	247	25,465	△ 1 △1%	+284 +1%
電力	百万kWh	2,813	42,423	2,877	44,543	① +64 +2%	+2,119 +5%
その他*	－	－	25,511	－	25,978	－	+467 +2%

主な増減要因

① 販売量の増加、販売価格の上昇

* バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

営業利益概要【5.13公表予想比】



E&P事業

(海外) +47億円 (382億円 → 429億円)

- 原油販売価格の上昇 (+)
- アメリカ タイトオイル・ガス開発およびノルウェー領海上鉱区における原油・天然ガスの販売量増加 (+)

(国内) +18億円 (138億円 → 157億円)

- 原油・天然ガス販売量の増加、販売価格*の上昇 (+)

*天然ガス販売価格は当社内部管理上のE&P事業からI/U事業への取引価格

インフラ・ユーティリティ(I/U)事業

△10億円 (12億円 → 1億円)

- LNG調達コストの増加 (-)

その他*

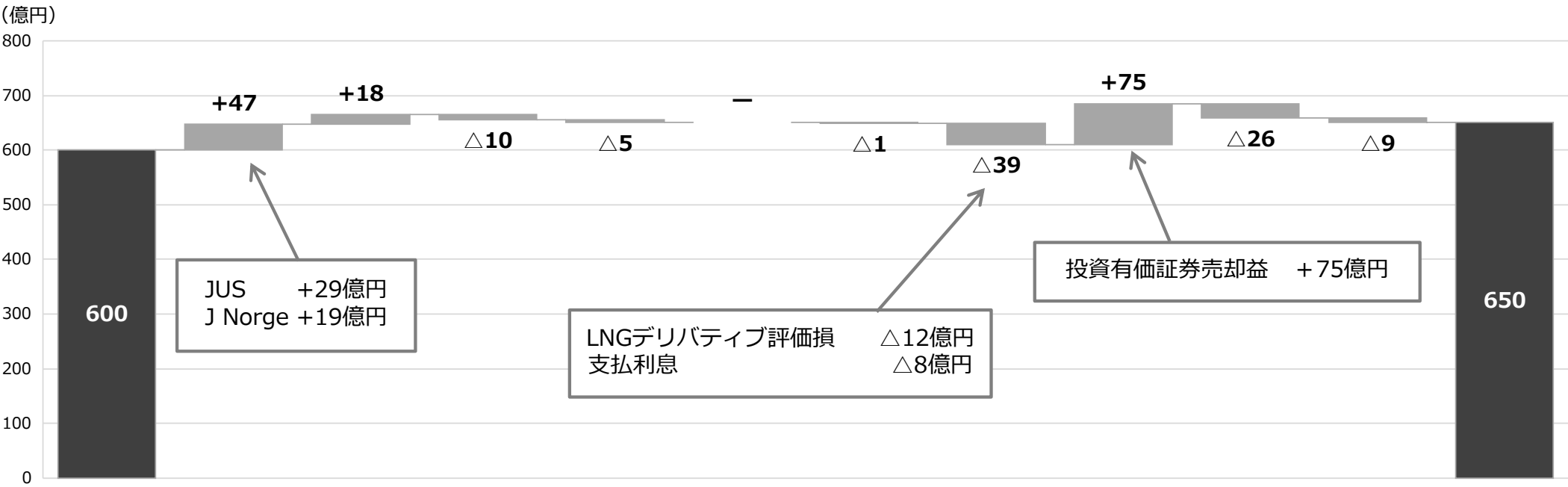
△5億円 (△122億円 → △128億円)

- 本社管理費の増加など (-)

*上記分野部門に属さない営業利益 (CN分野、請負、石油製品・商品等) から本社管理費を控除した金額

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

純利益増減分析【5.13公表予想比】



純利益	営業利益* +50億円				営業外損益 △40億円							純利益
前回予想(f) 5.13公表	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替 差損益	持分法 投資損益	その他	特別損益	法人税等	非支配 株主利益	今回予想(f) 8.6公表	
前回予想(f) 5.13公表	382	138	12	△ 122	—	30	10	310	155	5		
今回予想(f) 8.6公表	429	157	1	△ 128	—	29	△ 29	385	181	14		

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

業績予想【前期比】

単位：百万円	26/3月期 (a)	27/3月期(f) 8.6公表	増減	
売上高	340,336	314,000	△ 26,336	△8%
売上総利益	76,741	94,000	+17,258	+22%
営業利益	38,915	46,000	+7,084	+18%
経常利益	61,556	46,000	△ 15,556	△25%
親会社株主に帰属する当期純利益	53,427	65,000	+11,572	+22%

原油価格・為替

		26/3月期 (a)	27/3月期(f) 8.6公表	増減
WTI	USD/bbl	64.90	74.10	+9.20
原油CIF(JCC)	USD/bbl	71.89	77.20	+5.31
為替	円/USD	149.85	153.70	+3.85

E&P事業 販売予想【前期比】

売上高単位：百万円	販売量 単位	26/3月期(a)		27/3月期(f) 8.6公表		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
E&P事業	－	－	109,257	－	120,374	－	－ +11,117 +10%

(内訳)

原油	千bbl	10,651	104,967	12,148	113,442	+1,496	+14%	+8,475	+8%
－国産原油（含買入）		1,542	17,114	1,320	16,651	△ 221	△14%	△ 463	△3%
－海外原油 ^{*1}		9,109	87,852	10,827	96,791	① +1,718	+19%	+8,938	+10%
天然ガス・海外販売 ^{*2}	百万cf	5,233	4,289	20,137	6,931	② +14,904	+285%	+2,641	+62%

主な増減要因

- ① アメリカ タイトオイル・ガス開発（Verdad、Fundare）およびノルウェー領海上鉦区の販売量の増加
イラク ガラフ油田の生産報酬・原油出荷の停止
英領北海 シーガルプロジェクトの譲渡による販売量の減少
- ② アメリカ タイトオイル・ガス開発（Verdad、Fundare）およびノルウェー領海上鉦区の販売量の増加

*1 26/3月期は、海外連結子会社 株式会社ジャペックスガラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX Norge ASの数値
27/3月期は、海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.およびJAPEX Norge ASの数値

*2 海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX Norge ASの数値

インフラ・ユーティリティ事業 販売予想【前期比】

売上高単位：百万円	販売量 単位	26/3月期(a)		27/3月期(f) 8.6公表		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
インフラ・ユーティリティ事業	－	－	172,349	－	170,161	－	△ 2,187 △1%

(内訳)

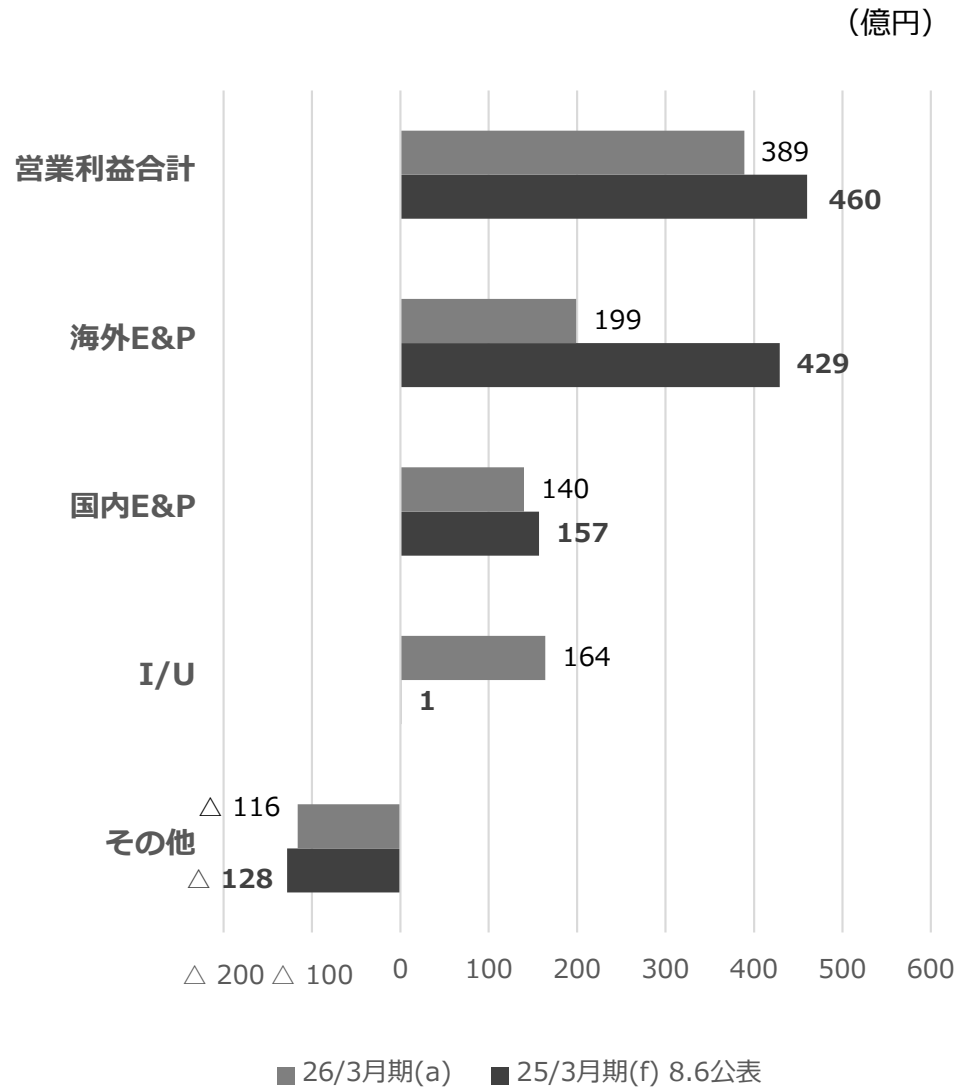
天然ガス・国内販売	百万cf	32,770	73,345	31,316	74,172	△ 1,454 △4%	+827 +1%
－国産天然ガス		13,930	－	13,464	－	△ 466 △3%	－
液化天然ガス	千トン	231	23,112	247	25,465	+16 +7%	① +2,353 +10%
電力	百万kWh	3,361	48,460	2,877	44,543	② △ 483 △14%	△ 3,916 △8%
その他*	－	－	27,430	－	25,978	－	△ 1,451 △5%

主な増減要因

- ① 販売価格の上昇
- ② 販売量の減少

* バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

業績予想 営業利益概要【前期比】



E&P事業

(海外) +230億円 (199億円 → 429億円)

- ・ アメリカ タイトオイルガス開発の販売量増加 (+)
- ・ イラク ガラフ油田の生産報酬・原油出荷の停止 (-)
- ・ 英領北海 シーガルプロジェクトの譲渡 (-)

(国内) +16億円 (140億円 → 157億円)

インフラ・ユーティリティ(I/U)事業

△163億円 (164億円 → 1億円)

- ・ LNGの代替調達によるコスト増加 (-)

その他*

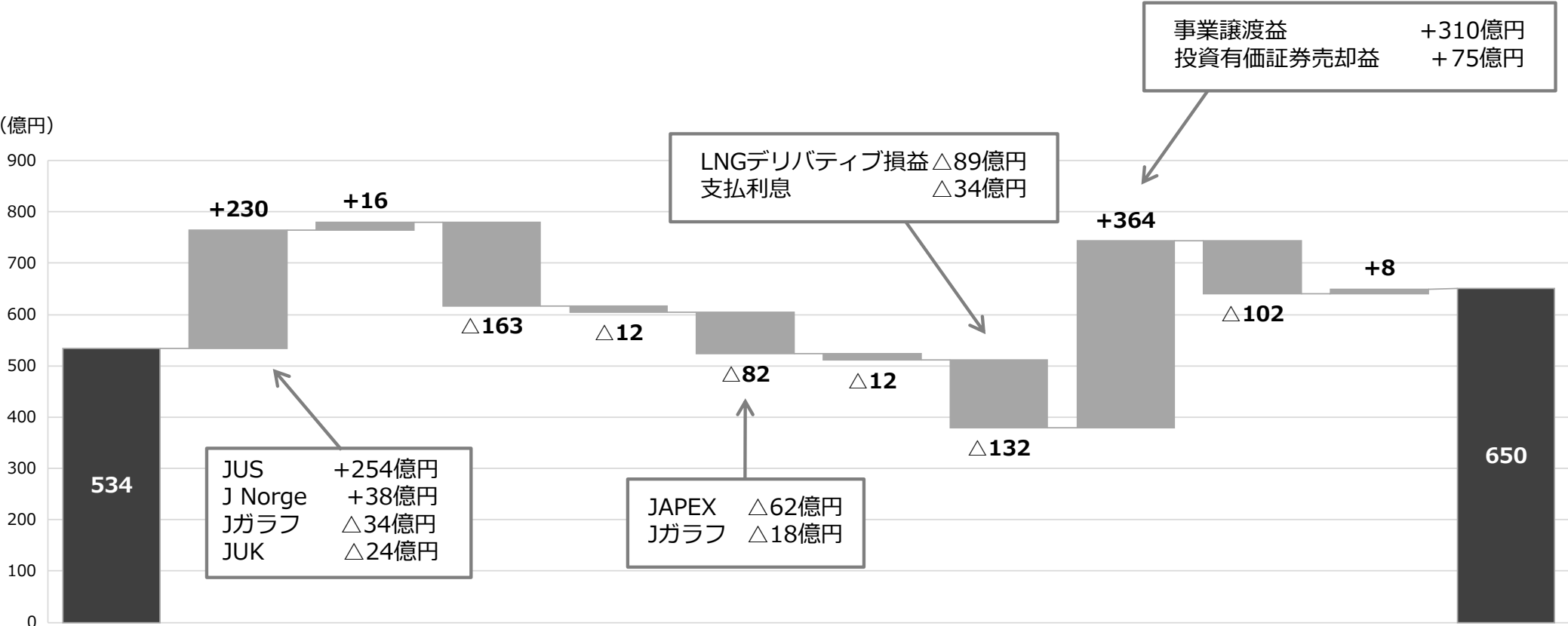
△12億円 (△116億円 → △128億円)

- ・ 本社管理費の増加など (-)

*上記分野部門に属さない営業利益 (CN分野、請負、石油製品・商品等) から本社管理費を控除した金額

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

純利益増減分析【前期比】



純利益	営業利益* +70億円				営業外損益 △226億円						純利益
26/3月期 (a)	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替差損益	持分法投資損益	その他	特別損益	法人税等	非支配株主利益	今回予想(f) 8.6公表
26/3月期(a)	199	140	164	△ 116	82	41	103	20	78	22	
今回予想(f) 8.6公表	429	157	1	△ 128	—	29	△ 29	385	181	14	

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

キャッシュ・フローおよび負債の状況

単位：百万円	27/3月期 通期(f)		計画比増減 B-A	26/3月期 通期(a) C	前期比増減 B-C
	5.13公表 A	8.6公表 B			
営業活動によるキャッシュ・フロー	73,832	81,000	+7,167	102,976	△ 21,976
税金等調整前当期純利益	76,000	84,500	+8,500	63,557	+20,942
減価償却費	38,067	38,000	△ 67	47,050	△ 9,050
有価証券及び投資有価証券売却損益/評価損益	-	△ 7,541	△ 7,541	△ 706	△ 6,834
生産物回収勘定の回収	-	-	-	25,658	△ 25,658
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 57,970	△ 74,000	△ 16,029	△ 200,494	+126,494
有形固定資産の取得による支出	△ 46,779	△ 43,000	+3,779	△ 28,630	△ 14,369
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	9,500	+9,500	286	+9,213
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の 売却・取得による収入または支出	-	△ 48,000	△ 48,000	△ 140,788	+92,788
生産物回収勘定の支出	△ 37,808	△ 20,600	+17,208	△ 28,465	+7,865
事業譲渡による収入	31,000	31,000	-	-	+31,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,105	40,000	+28,894	6,007	+33,992
借入による収入/ 借入金の返済による支出	51,953	61,500	+9,546	150	+61,350
社債の発行による収入	-	20,000	+20,000	-	+20,000
現金及び現金同等物の期末残高	76,921	97,000	+20,078	49,954	+47,045
有利子負債 ^{*1}	68,419	97,000	-	37,152	-
EBITDA ^{*2}	86,036	91,000	-	95,515	-
有利子負債/EBITDA倍率（倍）	0.8	1.1	-	0.4	-

*1 リース債務、退職給付に係る負債および偶発債務を含む

*2 営業利益、減価償却費、投資キャッシュフローにおける利息および配当金の受取額の合計額

参考資料

1. 売上高内訳
2. 損益の状況
3. セグメント損益
4. セグメント売上高
5. 業績予想の前提条件（原油価格・為替等）
6. 原油価格・為替のセンシティブティ
7. 主要事業概況
8. 統合報告書およびIR関連資料等のご案内
9. 用語集

1. 売上高内訳：①E&P事業

売上高単位：百万円	26/3月期(a)		27/3月期(a)	27/3月期(f)	
	1Q	通期	1Q	通期	
				5.13公表	8.6公表
売上高	27,309	109,257	24,126	112,736	120,374
原油販売量（千bbl）	2,393	10,651	2,179	11,754	12,148
原油売上高	25,410	104,967	23,455	106,492	113,442
国産原油販売量(含買入)（千bbl）	343	1,542	323	1,312	1,320
国産原油売上高	3,906	17,114	5,666	15,195	16,651
海外原油販売量 ^{*1} （千bbl）	2,049	9,109	1,856	10,441	10,827
海外原油売上高	21,504	87,852	17,788	91,296	96,791
天然ガス海外販売量 ^{*2} （百万cf）	1,695	5,233	2,501	16,913	20,137
天然ガス海外売上高	1,898	4,289	670	6,243	6,931
WTI（USD/bbl）	71.46	64.90	71.98	73.00	74.10
原油CIF ^{*3} （USD/bbl）	77.85	71.89	94.86	74.91	77.20

*1 26/3月期は、海外連結子会社 株式会社ジャペックスグラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX Norge ASの数値
27/3月期は、海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.およびJAPEX Norge ASの数値

*2 海外連結子会社株式会社Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX Norge ASの数値2

*3 原油CIF価格を参照した国内原油販売単価実績

1. 売上高内訳：②インフラ・ユーティリティ(I/U)事業

単位：百万円	26/3月期(a)		27/3月期(a)	27/3月期(f)	
	1Q	通期	1Q	通期	
				5.13公表	8.6公表
売上高	39,765	172,349	34,799	166,883	170,161
天然ガス国内販売量（百万cf）	7,104	32,770	6,658	31,637	31,316
天然ガス国内売上高	17,079	73,345	14,964	73,767	74,172
国産天然ガス販売量（百万cf）	3,243	13,930	3,189	13,273	13,464
液化天然ガス販売量（千トン）	35	231	38	249	247
液化天然ガス売上高	4,155	23,112	4,912	25,181	25,465
電力販売量（百万kWh）	784	3,361	473	2,813	2,877
電力売上高	11,918	48,460	8,512	42,423	44,543
その他*	6,611	27,430	6,411	25,511	25,978
LNG(全日本CIF)（円/トン）	86,836	85,455	93,327	91,200	92,800

* バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

2. 損益の状況

単位：百万円	26/3月期(a)		27/3月期(a)	27/3月期(f)	
	1Q	通期	1Q	通期	
				5.13公表	8.6公表
売上高	82,844	340,336	65,114	303,000	314,000
E&P事業	27,309	109,257	24,126	112,736	120,374
I/U事業	39,765	172,349	34,799	166,883	170,161
その他	15,769	58,730	6,188	23,380	23,464
売上原価	57,522	263,595	45,510	216,000	220,000
売上総利益	25,321	76,741	19,603	87,000	94,000
探鉱費	251	1,965	3,929	6,600	7,600
販管費	8,369	35,860	9,472	39,400	40,400
営業利益	16,699	38,915	6,202	41,000	46,000
営業外損益	4,110	22,641	△ 429	4,000	—
受取利息	533	2,283	315	1,000	1,100
支払利息	△ 410	△ 560	△ 549	△ 3,200	△ 4,000
持分損益	1,766	4,114	307	3,000	2,900
為替差損益	318	8,201	921	—	—
その他	1,903	8,601	△ 1,424	3,200	—
経常利益	20,810	61,556	5,773	45,000	46,000
特別損益	△ 3	2,001	0	31,000	38,500
税金等調整前当期純利益	20,807	63,557	5,773	76,000	84,500
法人税等	5,067	7,894	1,722	15,500	18,100
非支配株主に帰属する当期純利益	25	2,235	810	500	1,400
親会社株主に帰属する当期純利益	15,714	53,427	3,240	60,000	65,000

3. セグメント損益

単位：百万円		26/3月期(a)		27/3月期(a)	27/3月期(f)	
		1Q	通期	1Q	通期	
					5.13公表	8.6公表
日本	営業利益	9,420	30,869	2,329	15,758	16,655
	持分法投資利益	△ 131	193	△ 47	△ 19	△ 47
北米	営業利益	6,864	17,082	6,548	39,639	42,556
	持分法投資利益	952	2,931	786	3,133	3,597
欧州	営業利益	3,104	1,626	1,340	1,042	3,017
	持分法投資利益	-	-	-	-	-
中東	営業利益	621	2,968	△ 109	△ 494	△ 497
	持分法投資利益	-	-	-	-	-
その他 ^{*1}	営業利益	-	-	-	-	-
	持分法投資利益	946	990	△ 431	△ 114	△ 650
調整額 ^{*2}		△ 3,312	△ 13,632	△ 3,906	△ 14,945	△ 15,733
連結損益算書計上額 ^{*3} 営業利益		16,699	38,915	6,202	41,000	46,000

*1 26/3月期は、持分法適用会社サハリン石油ガス開発株式会社、Energi Mega Pratama Inc.を含む

27/3月期は、持分法適用会社サハリン石油ガス開発株式会社、EMP Gebang Ltd.を含む

*2 調整額の主な内容は、セグメント間取引消去および全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および試験研究費）

*3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている

4. セグメント売上高

単位：百万円		26/3月期 1Q (a)					27/3月期 1Q (a)				
		日本	北米	欧州	中東	合計	日本	北米	欧州	中東	合計
E & P事業	原油	3,906	15,757	4,896	849	25,410	5,666	15,208	2,548	31	23,455
	天然ガス(海外)	-	545	1,352	-	1,898	-	425	245	-	670
	小計	3,906	16,303	6,249	849	27,309	5,666	15,633	2,794	31	24,126
I/U事業	天然ガス(国内)	17,079	-	-	-	17,079	14,964	-	-	-	14,964
	液化天然ガス	4,155	-	-	-	4,155	4,912	-	-	-	4,912
	電力	11,918	-	-	-	11,918	8,512	-	-	-	8,512
	バイオマス燃料	5,310	-	-	-	5,310	5,192	-	-	-	5,192
	その他	1,300	-	-	-	1,300	1,218	-	-	-	1,218
	小計	39,765	-	-	-	39,765	34,799	-	-	-	34,799
その他の事業	請負	1,046	-	-	-	1,046	4,097	-	-	-	4,097
	石油製品・商品	14,270	-	-	-	14,270	1,706	-	-	-	1,706
	その他	452	-	-	-	452	384	-	-	-	384
	小計	15,769	-	-	-	15,769	6,188	-	-	-	6,188
合計		59,441	16,303	6,249	849	82,844	46,655	15,633	2,794	31	65,114

5. 業績予想の前提条件（原油価格・為替等）

市況前提			(上段)		2025年1月～ 2026年3月			通期
			(中・下段)		2026年1月～ 2027年3月			
			1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
原油CIF (JCC) ^{*1}	USD/bbl	前期実績	—	77.85	71.17	72.66	67.19	71.89
		前回予想	—	83.43	76.23	70.00	70.00	74.91
		当期実績・前提	—	94.86 ^{*2}	75.00	70.00	70.00	77.20
WTI	USD/bbl	前期実績	71.46	63.87	65.03	59.23	—	64.90
		前回予想	71.98	90.00	65.00	65.00	—	73.00
		当期実績・前提	71.98 ^{*2}	89.30 ^{*2}	70.00	65.00	—	74.10
LNG (全日本CIF)	円/トン	前期実績	—	86,836	84,018	83,862	87,103	85,455
		前回予想	—	93,700	103,000	84,700	83,300	91,200
		当期実績・前提	—	93,327	106,900	86,800	83,700	92,800
為替	円/USD	前期実績	—	147.22	145.83	150.47	156.07	149.85
		前回予想	—	157.63	152.94	150.00	150.00	152.90
		当期実績・前提	—	158.01 ^{*2}	155.00	150.00	150.00	153.70

*1 原油CIF価格を参照した国内原油販売単価

*2 実績値

6. 原油価格・為替のセンシティブティ

	7月以降の前提	変動幅	営業利益への 影響額	主な変動項目 + 増益効果 / △減益効果
原油価格	WTI (2026年7月～9月) USD 70.00 /bbl (2026年10月～2027年3月) USD 65.00 /bbl 原油CIF, Brent (2026年7月～9月) USD 75.00 /bbl (2026年10月～2027年3月) USD 70.00 /bbl	USD 1 /bbl の価格上昇	+570百万円	+ 原油・天然ガス販売 △ LNG調達コスト増
為替	(2026年7月～9月) 155.00 円/USD (2026年10月～2027年3月) 150.00 円/USD	1円/USD の円安	+490百万円	+ 原油・天然ガス販売 △ LNG調達コスト増

【前提】

- ・ 持分法適用会社の損益変動は、上記の影響額に含まれない
- ・ 為替変動の影響に関し、上記に示したものの以外に、外貨建金銭債権債務の為替レート換算差額が発生
また、実際の利益は原油価格や為替以外の様々な要因に影響される

7. 主要事業概況① E&P分野



● 当社が推進・参画するE&P事業

No.	油ガス田/プロジェクト名（オペレーター）	権益比率 （当社Net）	主な生産種別	状況	当期生産量日量 （当社Net）*1
A	日本・国内油ガス田 -北海道・秋田・山形・新潟の10か所（当社）	権益により異なる	原油・天然ガス	生産中	10,777boed
1	イラク・ガラフ油田 (PETRONAS Carigali Iraq Holding B.V.)	30% (16.5%)	原油	生産・開発中	900 boed*2
2	インドネシア・グバン鉱区 (EMP Gebang Ltd.)	100% (50%)	—	開発中	—
3	ノルウェー領・海上鉱区 (Equinor ASAほか*3)	権益により異なる	原油	生産・開発中	2,014 boed
4	ロシア・サハリン1プロジェクト (Sakhalin-1 Limited Liability Company: S1LLC)	30% (4.59%) *4	原油	生産・開発中	非開示
5	アメリカ・タイトオイル・ガス開発 -Peoria資産 (Peoria Resources, LLCほか*3)	権益により異なる	原油・天然ガス	生産・開発中	33,241 boed
6	アメリカ・タイトオイル開発 -JUS資産 (EOG Resources Inc.ほか*3)	権益により異なる	原油	生産・開発中	11,305 boed

*1 2026年度（No.3,6:2026年1月～3月、No.5：2026年2月26日～2026年3月）の日量生産量平均。 *2 コスト回収と生産報酬額相当の原油量

*3 権益によってオペレーターが異なるため、主なオペレーターを記載

*4 2022年11月のロシア政府令によりサハリン石油ガス開発株式会社（SODECO）のS1LLC持分30%引受承認

7. 主要事業概況② I/U分野 – ガス供給

当社の国内天然ガス供給ネットワークの特色

高圧ガスパイプライン網

外航船受入に対応するLNG基地 **2**か所

日本海側-太平洋側双方からのガス供給が可能

● 国内ガス供給

- パイプラインによる国産ガス・LNG気化ガス供給
- LNGの受入・貯蔵・気化・送出
- LNGサテライト輸送（専用ローリー、内航船）による供給
- 当社ガスパイプライン・LNG基地の第三者利用・受託業務など

● 国内ガス供給の多様化対応

- 他の化石燃料からガスへの燃料転換対応
- 都市ガス会社と連携したエネルギーサービスの提案・提供

● LNG調達

- タームとスポットを組み合わせた競争力のあるLNG調達

● 海外LNG供給

- 事業参画：米国テキサス州 フリーポートLNGプロジェクト



7. 主要事業概況③ I/U分野 – 電力

発電所 10か所 出力合計(Gross) 1,403,100kW
(うち再エネ 9か所 223,100kW)
蓄電所 2か所 出力合計(Gross) 21,999kW

● 当社が推進・参画する発電所・蓄電所

No.	名称	所在地	種別	出力合計 (Gross) 単位：kW	当社 比率
A	福島天然ガス発電所	福島県相馬郡 新地町	ガス (LNG)	118万	33%
1	網走バイオマス発電所2号機・3号機	北海道網走市	バイオマス (木質チップ)	1.98万	33.8%
2	北海道苫小牧太陽光発電所	北海道苫小牧市	太陽光	1.3万	33.3%
3	北海道事業所メガソーラー	北海道苫小牧市	太陽光	0.18万	100%
4	勇払太陽光発電所	北海道苫小牧市	太陽光	1.3万	20%
5	新潟松浜太陽光発電所	新潟県新潟市	太陽光	0.03万	100%
6	見附太陽光発電所	新潟県見附市	太陽光	0.025万	100%
7	田原バイオマス発電所	愛知県田原市	バイオマス (木質ペレット)	5万	39.9%
8	長府バイオマス発電所	山口県下関市	バイオマス (木質ペレット)	7.495万	39.9%
9	大洲バイオマス発電所	愛媛県大洲市	バイオマス (木質ペレット)	5万	28.28%
I	JAPEX苫小牧蓄電所	北海道苫小牧市	蓄電所	2万 容量:約10.6万kWh	100%
II	JAPEX美浜蓄電所	千葉県千葉市	蓄電所	0.1999万 容量:約6,000kWh	100%

● その他再エネ関連への参画

- ▶ PHOTONサステナブルソーラー投資事業有限責任組合（非FITを含む太陽光発電プロジェクトを対象に最大100億円を投資するファンドへの参画、当社出資比率50%）
- ▶ 太陽光発電所の共同事業に関する基本合意書を飯野海運と締結（2030年までに累計の出力約30MW規模の太陽光発電所を設置することを目指す）
- ▶ 特定卸供給事業者として初めてオフサイトPPAを締結（2025年9月）

- ガス発電所
- 再エネ発電所
- 再エネ発電所（建設中）
- 蓄電所
- 蓄電所（建設中）

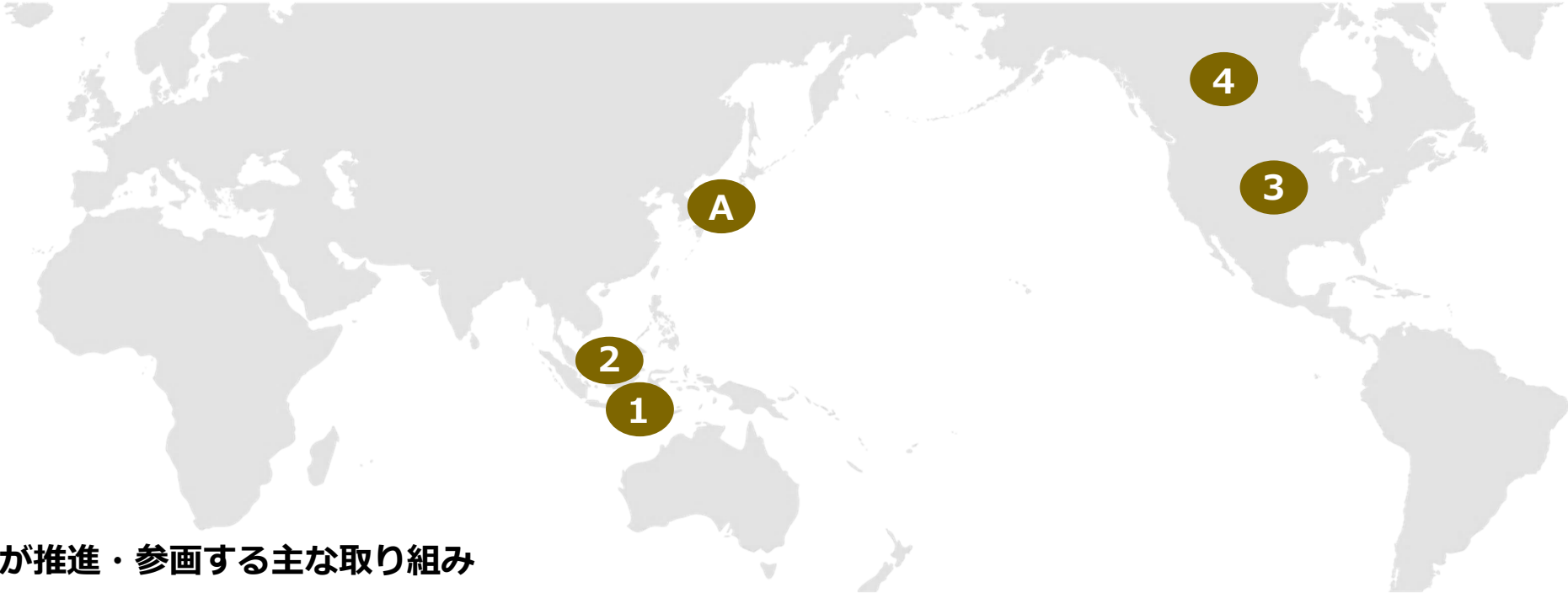


福島天然ガス発電所



JAPEX美浜蓄電所

7. 主要事業概況④ CN分野



● 当社が推進・参画する主な取り組み

No.	国名	主な取り組み
A	日本	✓ 令和6年度「先進的CCS事業に係る設計作業等」において東新潟地域におけるCCS事業に係る設計作業等を受託（2024年9月） ✓ 令和6年度「先進的CCS事業に係る設計作業等」において苫小牧地域におけるCCS事業に係る設計作業等を受託（2024年10月） ✓ 北海道苫小牧市沖において、CCS事業法に基づく試掘作業を開始（2025年11月） ✓ 苫小牧エリアでのCCS事業における新会社「苫小牧CCS株式会社」の設立（2026年7月）
1	インドネシア	✓ SKK Migasとインドネシアにおけるハブ＆クラスター型CCS/CCUS実現に向けた協力に係る覚書を締結（2023年9月） ✓ インドネシア・スコワティ油田にて複数坑井間のCO ₂ 圧入試験を実施（2024年10月）
2	マレーシア	✓ 令和6年度「先進的CCS事業に係る設計作業等」においてマレーシア サラワク州におけるCCS事業に係る設計作業等を受託（2024年9月）
3	アメリカ	✓ 当社初の海外制度先進国におけるCCS事業検討案件へ参入するため米BSO社への資本参加（2023年10月）
4	カナダ	✓ インベスト・アルバータ社とエネルギー市場における事業創出協業に関する覚書を締結（2024年3月）

8. 統合報告書およびIR関連資料等のご案内

当社の統合報告書およびIR関連資料は、当社ウェブサイトの以下のリンクからご覧いただけます。

統合報告書

◆ 統合報告書



<https://www.japex.co.jp/ir/library/integratedreport/>

**最新号（統合報告書2025、2025年9月発行）は、
以下のリンクから直接ご覧いただけます**

https://www.japex.co.jp/ir/uploads/pdf/JAPEX_IR2025_j.pdf

開示資料アーカイブ

- ◆ 決算短信
- ◆ 決算説明資料
- ◆ 有価証券報告書等

<https://www.japex.co.jp/ir/library/result/>

<https://www.japex.co.jp/ir/library/explanatory/>

<https://www.japex.co.jp/ir/library/report/>

業績情報など

- ◆ 業績ハイライト（過去5年分）
※過去10年分業績情報データダウンロード
- ◆ 株主還元（配当の推移）

<https://www.japex.co.jp/ir/figure/pl/>

https://www.japex.co.jp/ir/uploads/JAPEX_10yearFinancialData_j.xlsx

<https://www.japex.co.jp/ir/stock/dividend/>

9. 用語集

■ 略語

boe(d)	Barrels of Oil Equivalent (per Day)	石油換算バレル（日量）
CCS	Carbon dioxide Capture and Storage	二酸化炭素回収・貯留
CCUS	Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage	二酸化炭素回収・活用・貯留
CIF	Cost, Insurance and Freight	運賃、保険料込条件
CN	Carbon neutral	カーボンニュートラル
E&P	Exploration and Production	石油・天然ガスの探鉱・開発・生産
I/U	Infrastructure / Utility	インフラ・ユーティリティ
JCC	Japan Crude Cocktail	全日本平均原油輸入CIF価格
WTI	West Texas Intermediate	ウェスト・テキサス・インターミディエイト原油

■ 主要な子会社・持分法適用会社

JUS	Japex (U.S.) Corp.	米国・タイトオイル開発
J Norge	JAPEX Norge AS	ノルウェー領海上鉱区
Jガラフ	(株)ジャペックスガラフ	イラク・ガラフ油田
FGP	福島ガス発電(株)	天然ガス火力発電事業
SODECO	Sakhalin Oil & Gas Development Co., Ltd.	ロシア・サハリン1プロジェクト
EMPG	EMP Gebang Ltd.	インドネシア・グバン鉱区
GCLH	Gulf Coast LNG Holdings LLC	米国テキサス州・フリーポート LNGプロジェクト

注意事項

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、その他歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しを示したものです。実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

Copyright: 本資料に含まれるすべての内容に関する著作権は、当社が有しています。
事前の承諾なく、これらの内容を複製もしくは転載することはお控えください。

注)

- ・本資料においては、(a) は実績数値 (actual results) を、(f) は予想数値 (forecasts) を示しています。
- ・営業利益、経常利益、持分法投資利益、親会社株主に帰属する当期純利益の「△」表記は、各利益における損失を表しています。

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

石油資源開発株式会社 コーポレートコミュニケーション室 電話: 03-6268-7111



石油資源開発株式会社